

審議会で付された意見とその対応

- 令和7年度第1回・第2回審議会・各部会における委員発言のうち、施策の検討や行政サービスの改善等に係る具体性の高いご意見を抜粋しています。
- 「選択と集中」の観点などから、全てのご意見を総合計画に反映することはできませんでしたが、いただいたご意見は今後のまちづくり・町政の参考とさせていただきます。

会議日程	ご意見	対応
<p>第1回 第2回 審議会</p>	<p>・マイナンバーカードを利用した住民票のコンビニ交付サービスを実現できないか。窓口延長対応があること、予算的な課題があることも把握しているが、県内でも実施している市町村が多い。</p> <p>・第5次総合計画P140(4)デジタル化に向けた取組「行政のデジタル化の基礎となるマイナンバーカードを普及するため、夜間・休日窓口を定期的実施することで交付手続き時間を拡大するとともに、マイナンバーカードを利用して受けられるサービスの拡充を検討します。」とあるが、マイナンバー取得率が86.68%であれば検討段階ではなく、「順次実施していく」段階とすべきではないか。</p>	<p>・「第5章Ⅱ 将来を見据えた持続可能な行財政運営(4)デジタル化に向けた取組」のとおり、現在、住民票のコンビニ交付サービスを含めたデジタル活用のあり方検討を行っているところであり、今後、町のデジタル活用推進計画を策定し、効果的・効率的な行政サービスの導入を推進していきます。</p> <p>・本計画には、国主導のガバメントクラウドへの移行の動きが不透明であることを踏まえ、実施していくという記載は行いませんが、前向きに検討していきます。</p>
<p>第1回 審議会</p>	<p>リチウム電池の処分方法が大変。現状、電機店等に持ち込まなければならないが、町で回収できないか。</p>	<p>リチウムイオン電池の回収については、「第1章Ⅲ 自然環境の創生4ごみ処理体制の充実」において個別に記載は行いませんが、R8年度から当町でも回収ボックスを設置予定です。</p>
<p>第1回 審議会</p>	<p>部活動の地域移行について、指導者への補助やクラブチーム運営に対する補助金制度を聖籠町でも行い、聖籠町のクラブチームが少しでも増えるような制度を作っていただきたい。(既に部活動に入らずに他地域のクラブチームに入っている子供たちがいる。)</p>	<p>現在、部活動の地域展開に向けた検討を行っており、参加者や指導者の負担についても方針を整理していますので、ご意見を踏まえ、今後の町の取組を引き続き検討します。</p>

※ 意見を受けて計画に反映したのについて、着色表示している。

会議日程	ご意見	対 応
第1回 第1部会	今後、高齢者等の買物弱者が増加すると考えられるが、聖籠町の商業地面積を広げることにはできないのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟都市計画に基づき、新潟市・新発田市・聖籠町で商業エリアの面積を割振っているため、町単独で面積を広げることにはできない ・業者から開発要望があれば地区計画を定めることにより対応は可能だが業者からの相談がない 以上の2点から、現時点では新たに町の事業としての取組は行いませんが、町民の声を聞きながら、町としてできる範囲内での取組を引き続き検討します。
第1回 第1部会 第2回 審議会	水道事業経営基盤の強化について現況値が目標値を超えているが、現状維持で良いのか。また、敷設された水道管の改修は順次計画されているか。	他市町村と比較し、高い水準となっているため、後期基本計画では目標値を前期基本計画から据え置きとします。敷設された水道管は水道ビジョン等に基づき、古いものから順次耐震化工事等を進めています。
第1回 第2部会	消費生活について、若年層の被害が増えていることから、若年層も含めた相談体制・情報発信を強化し、消費者教育の機会を充実化できないか。	第2章Ⅰ安心して暮らせる環境づくり「6 消費生活の充実」について、指標「消費者教育の機会の充実と意識啓発」を追加します。広報やイベント等での啓発活動や、学校等での出前講座等を行い、相談体制の強化と教育機会の充実を図ります。

会議日程	ご意見	対 応
第2回 第1部会	町外者が町内で農業に従事する場合や、町民として定着する場合に町営住宅や空き家等を提供するといった補助制度を検討していただきたい。	現時点では新たな取組として事業は実施しませんが、当町でも農業における担い手不足が課題であることから、制度導入の是非について引き続き検討します。
第2回 第2部会	・町民のウェルビーイングを広く福祉と捉える時に、人口流出を防ぐためにも、従来の高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉・地域福祉の観点からだけでなく、「女性」や「こども」、「男性」（単身者）という視点も交えていただきたい。	第2章Ⅲ幸せに暮らせる福祉のまちづくり「1 地域福祉の充実」の現状と課題において、単身世帯（高齢者）・女性・子どもの視点を新たに追記しました。
第3回 第1部会	農産物を利用した特産品の開発について、新たな指定管理者となったとのことだが、まだまだPRが不足していると感じる。	SNSを使った情報発信や農家との対面などの取組を進めているところです。加工品の開発を行っており、指定管理者と連携しながら、イベントでのPRなどを積極的に行っていきます。
第3回 第2部会	世界とつながる力の伸長について、外国語能力を重視した学びになりがちなため、地域の文化や歴史を基盤とした「自分たちの地域を知り、世界とつながる力」を育てる視点（グローバル）や異文化を受け入れるといった視点を入れていただきたい。	第3章Ⅱ情報化社会を切り拓く子どもの育成「2 世界とつながる力の伸長」において、英語によるコミュニケーション能力だけでなく、「異文化理解の精神」について新たに追記しました。

※ 意見を受けて計画に反映したものについて、着色表示している。

会議日程	ご意見	対応
第1回 第4回 第1部会	<ul style="list-style-type: none"> ・10代から子育て世代、高齢者の交通に対する満足度が低いが学生の通学におけるダイヤは適切か。 ・無人バスの運行は検討できないか。 	<p>現在のダイヤ策定にあたってアンケートを実施し、下校時やJRの時刻に合わせたバスダイヤを組んでいます。</p> <p>システム導入費や車両購入費、維持費といった経費が大きくかかるため、すぐに事業として実施することは難しいですが、引き続き検討します。</p>
第4回 第2部会	<p>「児童虐待への対応」から「子育てにかかわる相談対応」に変わったことに伴い、児童虐待に焦点を当てなくなったということか。</p> <p>現行の計画は、青少年・高齢者中心の施策で構成されているが、社会人の学び直し（リスキリング）の視点を入れることはできないか。</p>	<p>児童虐待に焦点を当てないということではなく、ヤングケアラー等、子育てに関する問題が多様化している現状を踏まえ、より広範な相談体制の構築が求められていることから、「子育てにかかわる相談対応」に修正しました。</p> <p>今回計画には記載しませんが、第6次総合計画策定の際に重要な視点として検討します。</p>
第2回 審議会	<p>財産の効率的な運用について、稼働していない町有地の処分・活用を視野に入れられないか。</p> <p>屋内遊び場施設の整備について、高齢者の健康づくりや生涯学習を推進する場合には、他の章に記載すべきでは。</p>	<p>重要な視点として、「第5章Ⅱ1 効率的・効果的な行財政の運営(3)健全な財政運営の推進」に追記しました。</p> <p>屋内遊び場施設は基本的には子育て支援体制の充実のために整備するという旨が伝わるよう、表現を修正しました。</p> <p>健康づくり・生涯学習については今回計画（第2章Ⅱ1 健康づくりの充実・第3章Ⅴ1 生涯学習の展開）には記載しませんが、子どもや保護者に限定しない地域の拠点となるよう事業を検討します。</p>